

学校教育目標 「知・徳・体の調和がとれ たくましく 生きる力をもつ 子どもの育成」

創立150周年を迎えた 地域とともにある学校



芦小だより

3つのあ「あいさつ・あんぜん・ありがとう」

令和5年5月1日 第2号

芦屋町立芦屋小学校

文責：勝木 久美

住所：芦屋町白浜町3786

電話：093-223-0059

全校児童数 184名

1年生 はじめての給食

楽しみにしていた給食が4月18日から始まりました。自分たちで給食当番をして準備をしました。事前に給食当番のやり方を担任から教わり、スムーズに配膳ができました。食後は、みんなで協力して片付けも頑張りました。



みんなで食べるとおいしいね

『もくもく・きびきび・ピカピカ 黙働掃除』

しゃべらず静かに黙々と掃除をしています。一生懸命掃除に取り組む美しい姿は、芦屋小学校のよき伝統です。また、静かな中での掃除から、以前まで聞き逃していた飛びゆく鳥のさえずりの声や風の音など今まで聞こえなかった音が聞こえます。雑巾掛けをしているその時の上靴のキュッキュッキュツという足音。一生懸命、力をこめて廊下を拭いている美しい音だと感じました。ほうきではく時のサッサッサツという音。雑巾を絞るときの水の音。美しい音がいくつも聞こえてくる中で、黙々と集中して取り組む美しい姿は、人の心を打ちます。右の写真は、校長室から体育館へ臨む1階の廊下です。担当は、1年生と5年生です。大変だけれど、優しい心と力強い手は、このような毎日の取組から育っていくのだと思います。



清掃終了後撮影
ピカピカに輝いています☆

1日(月) あいさつ運動 外国語(3.4.5.6年)

2日(火) 1年生を迎える会 歓迎遠足

弁当の日(5.6年)

3日(水) 憲法記念日

4日(木) みどりの日

5日(金) こどもの日

8日(月) 外国語(5.6年)

9日(火) 委員会活動

10日(水) 耳鼻科検診(3.6年) 尿検査 2次

11日(木) 外国語(5.6年) 眼科検診(3.6年)

スクールソーシャルワーカー来校日

12日(金) あいさつ運動

13日(土) 土曜授業日

* 2校時 授業参観及び5年自然教室説明会

* 3校時 PTA 総会

15日(月) 巡回相談日

16日(火) 全校朝会 外国語(3.4.5.6年)

クラブ活動

17日(水) 歯科検診(1.5.6年)

18日(木) 外国語(5.6年)

スクールソーシャルワーカー来校日

体力テスト練習開始

23日(火) 外国語(全学年)

24日(水) 歯科検診(2.3.4年)

25日(木) 外国語(5.6年)

スクールソーシャルワーカー来校日

26日(金) 体力テスト 田植え事前学習(5年)

30日(火) 外国語(5.6年) 交通安全教室(1.4年)

31日(水) プール掃除



7日(水) 田植え(5年)

12日(月) 自然教室(~13日)(5年) 心臓検診(1年)

19日(月) プール開き

20日(火) 県学カテスト(5年)

5月22日(月)から、3名の教育実習生を受け入れます。芦屋小の卒業生です。

6月予定

対話すること

朝、校庭に耳を傾けてみるとウグイスの美しい鳴き声が聞こえてきます。これからいよいよ新緑の季節を迎え、木々が一年で最も成長する時期です。芦屋小学校の子どもたちも、このウグイスの声に負けないくらい毎日元気な声で挨拶を交わしています。保護者の皆様、地域の方々には、日頃より本校へのご理解、ご協力をいただきまして心より感謝申し上げます。

さて、新学期が始まり各学級の様子を見ていますと、子どもたちは、よりよい成長をするために自分の目標を立てたり楽しいクラスとなるよう係や当番を決めたりと、真剣に話し合っていました。本校の子どもたちのよさを挙げるとすれば、元気なあいさつができること、そしてもう一つは話し合っ決めていくことができるということです。話し合えるということはとても素晴らしいことです。でも、よりよい話し合いをするためには、なぜ話し合う必要があるのか、何のために話し合っているのかが明確であり、子どもも先生も同じ目標に向かって話し合いを進めていくことが必要です。きっとご家庭でも同じことが言えると思います。



今年度は、算数科の研究発表会重点研究目標として「自分の考えをもち、伝え合いながら問題解決をする子どもの育成」を目指し、日常の学習も含めて研究をしまります。昨年度の研究では、子どもたちから生まれた疑問を解決するためには糸口として、人と出会い、ものにふれ、様々な情報を得ることが重要であることを共有しました。今年度は「対話」に着目し、先生と子どもの対話だけでなく子ども同士の対話、本との対話などに重点を置きながら授業展開を工夫し、学習目標を達成していくことを目指します。対話をするためには自分が伝えたいことを話して終わるのではなく、相手の考えや意見にも興味をもって聞き、話をつなげていく意識をもつことが大切だと考えています。いよいよ5月、本格的に教育活動がスタートします。多くの出会いや体験などから興味・関心をもち、対話することの楽しさにふれてほしいと願っています。

ご退職 ICT支援員 直井 嘉広 先生

ICT立ち上げの大事なスタート時から4年と8か月、大変ご尽力いただきました。本当にお世話になりました。今後は、本校の学校サポーターとして支援いただくことになりました。

代表委員会を自治的な活動の場にするために…

第1回 代表委員会が行われました。代表委員会では、児童会としての学校生活の充実と向上を図るために、学校生活に関する諸問題について話し合い、その解決をめざした活動を行っています。

